苫小牧工業高等専門学校	開講年度	平成29年度 (2017年度)	授業科目	英語ＶＣ

科目基礎情報

科目番号	J5-1608	科目区分	一般 / 必修
授業形態	授業	単位の種別と単位数	学修単位: 3
開設学科	情報工学科	対象学年	5
開設期	通年	週時間数	前期:2 後期:2
教科書/教材	教科書："The High Road to the TOEIC Listening and Reading"（金星堂），"TOEIC-IP"（国際ﾋﾞｼﾞﾈｽｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝ協会）／参考図書： 市販のTOEIC受験対策用の問題集，"An A-Z OF ENGLISH GRAMMAR & USAGES"（Nelson）		
担当教員	山下 徹		

到達目標

1. 一般的な英文の内容を日本語で説明できる。
2. 標準的な単語や文法を理解できる。
3. 一般的な英文の読解や聞き取りができる。
4. 継続的な学習によってTOEICテスト・スコア400点取得が可能となる力を確認できる。
5. 英語の音声と記述による国内事情・海外事情の概要を深く理解できる。
6. 自分の専門、研究について簡潔に英語で発表できる。

ルーブリック

	理想的な到達レベルの目安	標準的な到達レベルの目安	未到達レベルの目安
評価項目1	一般的な英文の内容を日本語で説明できる。	基本的な英文の内容を日本語で説明できる。	基本的な英文の内容を日本語で説明できない。
評価項目2	標準的な単語や文法を理解できる。	基本的な単語や文法を理解できる。	基本的な単語や文法を理解できない。
評価項目3	一般的な平易な英文の読解や聞き取りができる。	基本的な英文の読解や聞き取りができる。	基本的な英文の読解や聞き取りができない。
評価項目4	継続的な学習によってTOEICテスト・スコア400点取得が可能となる力を確認できる。	継続的な学習によってTOEICテスト・スコア400点取得を目指すことができる力を確認できる。	継続的な学習によってTOEICテスト・スコア400点取得を目指すことができない。
評価項目5	英語の音声と記述による国内事情・海外事情の概要を深く理解できる。	英語の音声と記述による国内事情・海外事情の概要を理解できる。	英語の音声と記述による国内事情・海外事情の概要を理解できない。
評価項目6	自分の分野の研究について簡潔にわかりやすくパワーポイントなどを用いプレゼンできる。	自分の分野の研究についてパワーポイントなどを用い基本的な英語を使いプレゼンできる。	自分の分野の研究について基本的な英語を使いプレゼンできない。

学科の到達目標項目との関係

ＪＡＢＥＥ基準１　学習・教育到達目標 (a) 地球的視点から多面的に物事を考える能力とその素養
ＪＡＢＥＥ基準１　学習・教育到達目標 (e) 種々の科学，技術および情報を利用して社会の要求を解決するためのデザイン能力
ＪＡＢＥＥ基準１　学習・教育到達目標 (g) 自主的，継続的に学習できる能力
学習目標 Ⅰ 人間性
学習目標 Ⅱ 実践性
学習目標 Ⅲ 国際性
本科の点検項目 Ａ－ⅰ 社会，経済，法学，哲学，歴史，文化，言語など社会科学および人文科学に関する基本的な事項について説明できる。
本科の点検項目 Ｃ－ⅳ 英文を正しく読解し，その内容を日本語で説明できる
本科の点検項目 Ｅ－ⅱ 工学知識，技術の修得を通して，継続的に学習することができる

教育方法等

概要	4年次までに学んだ英語の基礎力を踏まえて、英語VCでは，語彙力，文法力，リスニング・スキル，リーディング・スキルを総合的に定着・向上させ，TOEICテスト・スコア400点以上を達成させる学力習得を目指します。そのためには，TOEICテストの各パートの出題形式を理解し，問題に取り組むためのテクニックを習得する必要があります。また自分の研究について英語で発表するための工学英語を取り入れたスピーキング力を習得します。
授業の進め方・方法	"TOEIC対策演習を中心に１年間の授業を進めます。授業ではTOEIC問題を解き進めることで、英語によるビジネスシーンや日常生活の場面に対応できる実用的英語力を身につけられるようにします。予習復習なども担当教員の指示に従って必ず行って下さい。また、１月に全員受験するTOEIC-IPテストでは、本科修了時の到達目標である400点以上のスコア獲得を目指します。自分の分野、研究に関するプレゼンに関しては研究の概要について指導教員と話し合い、発表用の図、データの準備などをする必要があります。 成績は学期末試験（55%）、プレゼン（20%）、平素の学習状況（TOEIC-IP・達成度試験・課題などを含む：25%）"
注意点	"１）自学自習・・・外国語習得には既習事項の反復学習が不可欠です。次の手順で復習して下さい。 Part 1-4では自習用音声ファイルを何度も聞き返し、Part 5, 6では文法事項および語彙を再確認し、そしてPart 7では長文の内容を再吟味して下さい。 ２）語彙力増強・・・教科書には、TOEIC400点以上獲得のための必須語が数多く含まれているので、復習時に単語や熟語を文章中で覚えるよう努めて下さい。 ３）学修単位・・・この科目は学修単位であるため，1単位あたり30時間の自学自習を行わなければなりません。本講義時間が週2時間しかないことから，学力向上のためには日常の努力が必要です。授業以外に一定量の自学自習（家庭学習）が義務付けられていますので怠らないこと。 ４）英語でのプレゼンに関してはパワーポイントなどを使い「分かり易く」伝えることに気を配って下さい。 ※TOEICリスニングセクションの音声ファイルを各自でダウンロード（無料）して、自学自習に活用すること。"

授業計画

		週	授業内容	週ごとの到達目標
前期	1stQ	1週	ガイダンス・Unit 1．旅行	TOEICの出題形式・傾向を理解できる。旅行するときに必要な英語を理解できる。
		2週	Unit 1 Travel．旅行	旅行するときに必要な英語を理解できる。
		3週	プレゼンについて（１）	自分の分野の研究についてパワーポイントなどを使い簡単な英語を使い発表できる。
		4週	Unit 2．外食	海外で外食に行ったときに必要な英語を理解できる。
		5週	Unit 3．メデイア	新聞・テレビなどのメディア情報を英語で理解できる。
		6週	Unit 3．メデイア	新聞・テレビなどのメディア情報を英語で理解できる。
		7週	確認テスト	TOEIC-IPの出題形式・傾向を理解できる。

		8週	Unit 4．エンターテイメント	音楽や演劇などのエンターテイメントに関わる英語を理解できる。
	2ndQ	9週	Unit 5．買物	海外で買物をするときに必要な英語を理解できる。
		10週	Unit 5．買物	海外で買物をするときに必要な英語を理解できる。
		11週	Unit 6．顧客	海外で顧客と話し合うときに使われる基礎的な英語を理解できる。
		12週	Unit 7．採用	海外で求人に応募するときに必要な基礎的な英語力を理解できる。
		13週	Unit 7．採用	海外で求人に応募するときに必要な基礎的な英語力を理解できる。
		14週	プレゼンについて（２）	自分の分野の研究についてパワーポイントなどを使い簡単な英語を使い発表できる。
		15週	Unit 8．人事	海外の企業で使われる人事に関わる基礎的な英語を理解できる。
		16週		
後期	3rdQ	1週	Unit 9．広告	海外の企業で使われる広告に関する基礎的な英語を理解できる。
		2週	Unit 9．広告	海外の企業で使われる広告に関する基礎的な英語を理解できる。
		3週	Unit 10．会議	英語で行われる会議で使われる基礎的な英語を理解できる。
		4週	Unit 11．財務	海外の企業の財務関係で使われる基礎的な英語を理解できる。
		5週	Unit 11．財務	海外の企業の財務関係で使われる基礎的な英語を理解できる。
		6週	Unit 12．オフィス	海外の企業のオフィスで使われる基礎的な英語を理解できる。
		7週	確認テスト	TOEIC-IPの出題形式・傾向を理解できる。
		8週	Unit 13．日常生活	海外で生活するために必要な基礎的な英語を理解できる。
	4thQ	9週	Unit 13．日常生活	海外で生活するために必要な基礎的な英語を理解できる。
		10週	Unit 14．販売とマーケティング	海外の企業の販売とマーケティングに使われる基礎的な英語を理解できる。
		11週	Unit 15．イベント	イベントの企画や参加するときに必要な基礎的な英語を理解できる。
		12週	Unit 15．イベント	イベントの企画や参加するときに必要な基礎的な英語を理解できる。
		13週	学力テスト	
		14週	プレゼンについて（３）	自分の分野の研究についてパワーポイントなどを使い簡単な英語を使い発表できる。
		15週	プレゼンについて（４）	自分の分野の研究についてパワーポイントなどを使い簡単な英語を使い発表できる。
		16週	プレゼンについて（５）	自分の分野の研究についてパワーポイントなどを使い簡単な英語を使い発表できる。

評価割合

	試験	テスト・課題類	発表	合計
総合評価割合	55	25	20	100
基礎的能力	55	25	20	100
専門的能力	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0